



～実務にすぐに役立つ～ 安全衛生担当者実務研修会の開催について

前略 貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。さて、平成30年度から新たに第13次労働災害防止推進計画がスタートし、今後の災害発生防止に向けて各事業場で種々の活動に取り組まれるものと思います。しかしながら、各事業場の安全衛生担当者におかれましては、事業場内の災害防止に効果の上がる方法はないか、日々苦勞されているものと思います。

そこで、本年度もベテランの講師を招いて皆様の事業場の災害防止に役立つ研修会を以下の狙いで3回に分けて開催致します。この研修会は3回コースとなっておりますが、ご希望の1回のみのお受講も可能となっております。皆様のご参加をお待ちしています。

- ・安全衛生担当者実務にすぐに役立つ内容の安全衛生講習会とする。
- ・規程類は、具体的なサンプルの提供で、すぐに使える物を説明し、提供する。
- ・災害防止に役立つ安全衛生活動の手法を提供する。
- ・現場で使える測定機器の体験、保護具の着用・管理の体験

早々



記

- 日時
 - 第1回 平成30年9月27日(木) 9:15～17:00
 - ・安全衛生活動はなぜ必要か(いざに備えてあなたの活動は大丈夫ですか)
 - ・すぐに使える安全衛生活動に必要な知識とツール
 - 第2回 平成30年10月31日(水) 9:15～16:30
 - ・災害防止に役立つ重要な安全衛生活動手法/危険体感研修
(会場:富士フィルム研修センター)
 - 第3回 平成30年11月29日(木) 9:30～16:15(予定)
 - ・実務能力の向上(誰でもできる作業環境測定、安全衛生保護具の着用・管理の注意点、安全の見える化)
- 場所 1回/3回目:青色会館5F(小田原市本町2-3-24)
2回目:富士フィルム研修センター(南足柄市狩野786)地図添付 車での来場は出来ません。
- 講習内容:添付カリキュラム参照
- 会費 会 員 : 1回あたり 5000円(税込、昼食、資料代込)
一般(非会員): 1回あたり 6500円(税込、昼食、資料代込)
- 定員 30名(第2回:富士フィルム研修センター 定員24名)
※受講者数が10人未満の場合は、開催が中止となる場合がありますので、その際は、ご了承願います。
- 申込方法
申込用紙に所定事項を記入の上、FAXにてまとめた参加申込みでも結構ですが、参加回を分ける場合は、FAXにて1回目9月14日(金)、2回目10月22日(月)、3回目11月19日(月)迄に下記にお申込み下さい。

(公社) 神奈川労務安全衛生協会小田原支部 事務局

FAX 0465-24-5820 (TEL 0465-24-1753)

※当研修及び修了証台帳に関する目的以外に個人情報を利用することはありません。

※申込み後の取り消しは、いずれも開講日の4日前までをお願いします。

以上

H30年度・安全衛生担当者の実務研修会申込書

事業場名: _____ 会員番号: _____ 住所 〒 _____

担当者 _____ TEL _____ FAX _____

参加希望: 全て、第1回、2回、3回 @5000円×()名= _____ 円

(該当に○を付けて下さい) @6500円×()名= _____ 円

※	氏名	生年月日	※	氏名	生年月日
	フリガナ			フリガナ	
	フリガナ			フリガナ	

- 会費の支払方法 当日持参 領収書は事業場まとめて1枚発行
 銀行振込 領収書は受講者毎に個別発行
 月 日振込予定(振込手数料は貴事業場にてご負担下さい)
 横浜銀行小田原支店 普通 0056462
 名義人 神奈川労務安全衛生協会小田原支部
 さがみ信用金庫駅前支店 普通 0166028
 名義人 (社) 神奈川労務安全衛生協会小田原支部

富士フィルム研修センター地図

【富士フィルム研修センター（足柄）への交通手段】

〒250-0126 神奈川県南足柄市狩野 786 (TEL: 0465-73-7460)

① お車での来場はご遠慮願います。

② 交通案内（所要時間）

* 最寄駅は、大雄山線「富士フィルム前」

● JR小田原駅から 電車：大雄山線（約20分）

「富士フィルム前駅」下車 徒歩（約13分）

● 小田急新松田駅から

バス：関本行きバス（約17分）、「関本（大雄山駅）」下車 徒歩（約18分）

③ 宿泊が必要な方はビジネスホテル等をご利用ください。お申し込みは各自お願いします。

（近隣） ホテルとぞん大雄山 南足柄市関本 591-1 電話：0465-73-3131



～実務にすぐに役立つ～ 安全衛生担当者実務研修会

(公社) 神奈川労務安全衛生協会小田原支部

- ◇狙い：・安全衛生担当者実務にすぐに役立つ内容の安全衛生講習会とする。
・規程類は、具体的なサンプルの提供で、すぐに使える物を説明し、提供する。
・災害防止に役立つ安全衛生活動の手法を提供する。
・現場で使える測定機器の体験、保護具の着用・管理の体験

- ◇対象 製造業向け
◇内容 下表参照
◇会場 青色会館5F他/危険体感会場(富士フイルム研修センター)

日程	教育内容	時間	講師
9月27日(木)	<p>1. 安全衛生活動はなぜ必要か(いざに備えてあなたの活動は大丈夫ですか)</p> <p>① 裁判事例と安全配慮義務からの必須の安全衛生活動ポイント ② 災害を減らしたい『あなたへ』～何の活動をしたらよいか(災害事例分析から、再発防止に向けて有効な活動) ③ 災害報告書の作成・指導の仕方(良い例・悪い例) ④ 監督署立入時の指摘事項例/いざに備えて困らないために ⑤ 監督署届出資料について注意すべきポイント</p> <p>2. すぐに使える安全衛生活動に必須のツール</p> <p>① 関係法令一覧表：自社に該当の法令は何か ② 安全衛生担当者の重要な活動とすぐに使えるツール ・安全衛生管理規程見本・フォームマップ ・安全衛生年間計画見本・フォームマップ ・安全衛生法令点検・教育一覧表、記録フォームマップ ・安全衛生委員会議事録フォームマップ、運営方法 ③ 労働安全衛生マネジメントシステム (ISO45001) の基本</p>	<p>9:15～12:15 昼食 12:15～13:00 13:00～14:00 14:10～17:00</p>	<p>労働安全コンサルタント 竹内 春樹 氏</p> <p>労働安全コンサルタント 田村 紀裕 氏</p>
10月31日(水)	<p>3. 災害防止に役立つ重要な安全衛生活動手法(富士フイルム研修センター)</p> <p>① 危険予知訓練を有効に使う！ ・KYT基礎4R、KYTの実践定着のためには ・災害ゼロから危険ゼロへ、無災害を継続させる活動(切れ・挟まれ等の災害防止のリスクアセスメント) ② 効果のあがる職場パトロール方法 ※タクシム移動 ③ 危険体感研修 ・危険体感講演・実体感(富士フイルム研修センター)</p>	<p>9:15～ 昼食 12:00～12:45 ～14:30 15:00～16:30</p>	<p>川合安全衛生事務所 川合 敏男 氏</p> <p>富士フイルム(株) 神奈川事業場</p>
11月29日(木)	<p>4. 実務能力の向上</p> <p>① 誰でもできる作業環境測定 ・騒音測定 ・照度測定・暑熱環境測定(WBGT) ・検知管 ・酸素濃度計 ・局所排気装置の管理(風速計、スモークテスター) ② 安全衛生保護具の着用・管理の注意点 ・適切な保護具の選び方、フィットテスト、保護具の点検方法 ・保護具の部品の交換方法、保護具着用実体験 ③ 安全衛生の「見える化」</p>	<p>9:30～12:00 昼食 12:00～12:45 12:45～15:00 15:10～</p>	<p>㈱ダイワ</p> <p>ミドリ安全(株) 調整中</p>